

9月・定例会
質問予定

9月定例会で議員になって、初の一般質問予定!

9月に開催される定例議会にて、議員になって初めての一般質問を行うことになりました。これまで多くの自治体で議会対応研修の講師をしてきましたので、逆の立場になり少し戸惑っているところがあります。さて、本会議における一般質問時間は、20分と決められています。この短い時間に質問できる質問数は、4~5問ぐらいでしょう。非常に限られているので、慎重に厳選して質問を行う必要があります。

今、考えている質問は、以下の通りです。

- 京田辺市に府が所有する約60ヘクタールの土地利用と、それに伴う京都府の構想について
- 宇治田原町の307号線バイパスである山手線に関する、これからの構想とスケジュールについて
- 和束町と宇治田原町を結ぶ京都府道62号宇治木屋線の開発について
- 京都府立高等学校の教育に対する構想について
- 井手町に着工予定の養護学校建設について

これらの質問に対する私の考え方ですが、土地の有効利用に関して、研究所を誘致しても、税金の歳入、そして雇用に関して確保が

亀岡の京都スタジアム(仮称)建設について

建設予算は、議会において了承されました。第一次工事の総額予算は、154億円となっています。この建設方法は、デザインビルト方式で、設計など修正しながら、建設する方法をとっています。この方式のメリットは、設計が変更しやすく、良いものが建設できることですが、デメリットは、建設費が膨らむ可能性が大きいことです。今、話題になっている新国立競技場と少し経緯は違いますが、同じように経費に関して、膨らむ可能性が指摘されています。また、建設の条件として、11月の第三者委員会で、天然記念物であるアユモドキの生態状況によって建設が大きく変更される可能性があります。

北川たかし事務所に、お気軽にお立ち寄りください

皆さまのご意見・ご要望など聞かせてください。



北川たかし事務所

Takeshi Kitagawa office

〒610-0313 京都府京田辺市三山木上谷浦19-1 マンション竹長1F(有)竹長内
TEL.0774-62-7889 FAX.020-4664-2587

✉ office@kitagawatakashi.net

🌐 http://www.kitagawatakashi.net



京都府議会議員

〈京田辺市・綴喜郡 選出〉

Takeshi Kitagawa Activities Report

北川たかし

府政活動レポート

[きたがわ 剛司]

創刊号
2015.08



プロフィール

京田辺市三山木で生まれる／奈良育英高校卒／大阪電気通信大学工学部卒／神戸大学大学院 経営学研究科修了／(株)富士通神戸エンジニアリング入社／(株)Office Ties 代表取締役就任【現在(有)竹長】／流通科学大学非常勤講師 ラグビー部監督／全日本農京田辺市支部委員長／関西大学非常勤講師／NPO法人 幸せイキイキ子ども教育研究所副代表理事／京都府議会議員【資格】教育カウンセラー／産業カウンセラー／米国CTIコーチング(CPCC)など【家族】母、妻、子ども2人【趣味】スクーバダイビング／ラグビー

発行 北川剛司 〒610-0313 京都府京田辺市三山木上谷浦19-1 マンション竹長1F(有)竹長内 TEL.0774-62-7889 FAX.020-4664-2587

Greeting

ごあいさつ

～皆さんの声を府政に反映させるために～

当初は、京田辺市議に立候補予定でしたが、急遽、京都府議会議員に挑戦する事になり皆様にはご迷惑をおかけしました。短い準備期間、知名度が無い状態で非常に厳しい選挙戦でしたが、府議会議員に初当選する事ができました。これからは、府議会議員として京都府の発展のために尽くしたいと思います。

京都府には、教育に適した自然環境があり、教育的観点で整備することで充実した教育を行うことができています。そこで、これまでの実務経験を活かし、10年、20年後を見据えた教育環境を提案したいと思います。

少子高齢化が進む中、介護を必要とする高齢者に向けて、住みなれた地域で生涯を安全安心に暮らせるように在宅介護、在宅診



療の充実に努めます。また介護をできるだけ必要としなくていいよう、健康であり続ける為の活動を支援します。

近年、地球の気候変動の影響によると思われる自然災害が増加傾向にあります。京田辺市、井手町、宇治田原町でも、災害に対する河川や山林などの整備を行うとともに、市町村をまたぐ危機管理体制・能力を強化していく必要があります。

京都府南部における環境整備に関しては、府が所有する京田辺市の土地の有効利用、井手町を縦断する木津宇治線の道路整備、宇治田原町の307号のバイパスである山手線の整備を府に提案調整を行っていく予定です。

府民の皆さんの視点に立って、府民の皆さんの声を府政に反映させるよう全力を尽くしますので、よろしくお願いします。

政治の原点に戻り

人民の、人民による、
人民のための政治

government of the people,
by the people, for the people

を志します。

京都府議会議員 北川 剛司